

分野別の「良いところ(強み)」、「悪いところ(弱み)」の検討結果

《Aグループ》

区分	良いところ(強み)	悪いところ(弱み)
健康・医療	<p>【医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康、医療、市民病院充実すること期待 医師会が行政に対して協力的である 開業時間帯が長い <p>【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康教室等メニューが多い 健康、医療、市民病院が充実すること期待 	<p>【医療費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療費代が高い 子ども医療費が他市に比べ高い <p>【病院アクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 病院まで交通網が少ない 市民病院のアクセス充実 <p>【専門医】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産婦人科が無い(安心して出産できるように) 産科がない 専門病院の数が少ない 休日の開業病院の数が少ない <p>・安心、安全な結婚出産を支援してほしい</p>
子ども・子育て	<p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 託児施設:長時間預けるとができた 子育て支援センターが充実している <p>【人】</p> <ul style="list-style-type: none"> 温かみのある関わり、支援、教育 <p>【待機児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> 待機児童が少ない 待機児童の解消に努力している 	<p>【老朽化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化 保育園の老朽化 保育所の老朽化 <p>【遊ぶ場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが安心して遊べる場が少ない <p>【DV】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童虐待、DVの防止策がない <p>【つながりのある支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが大きくなりにつれ行政の担当課が変わっていく、つながりのある支援が必要
高齢者福祉	<p>【ボランティア】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者サロン活動についてボランティアの協力が大きい <p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人施設参入業者増え充実 <p>・知らないだけで、市内福祉サービスが充実している</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の集まる会場が少ない 一人暮らし高齢者夫婦の増加 老人クラブ等加入率が下がってきた 認知症患者が増えてきている 介護施設が地域にばらつきがある 高齢者移動手段 老人施設のサービス内容に不安
障がい者福祉		<ul style="list-style-type: none"> 精神障がい者の交流の場がほしい セントレア以外で働く場所を伸ばす 障がい者の働く場所の充実 障がい者にもやさしい気がねなく安心して行ける施設がほしい 散歩道に手すり等の安全面にかかっている 障がい者のグループホームが少ない 障がい者等の働く場が少ない



《Aグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
学校教育	<p>【学校数】 ・学校数は人口に合っている</p> <p>【ボランティア】 ・一般人を授業に招いている ・スクールガード</p>	<p>【支援】 ・支援を必要とする子にきちんとその支援が行われるようにもっと手厚くする ・個人の能力を延ばすには、それぞれの教育者行動力が必要</p> <p>【老朽化】 ・学校施設の老朽化</p> <p>【選択肢】 ・高校の選択肢が少ない</p> <p>・校長に権限を</p>
生涯学習	<p>【子どもと老人の触合い】 ・学校の長期休業の時のおさらい教室</p>	<p>【メニュー】 ・生涯学習の講座メニューが少ない ・ボランティアを育成する場が少ない ・シルバーさんの教育の場が必要</p> <p>【老朽化】 ・図書館が老朽化している</p> <p>・公民館等で開かれた講座等に参加された方でサークル等になっていくといい</p>
スポーツ	<p>【参加しやすい環境】 ・子ども達がたくさん参加できる綱引き大会、ドッジボール大会などがある</p> <p>・市小学校、中学校の大会が定期的に実施されている ・各種目のスポーツ教室が定期的に行われている ・各種スポーツ施設がある ・市民マラソン大会が定期的に行われている ・種目別の大会で県大会、全国大会に出場する選手がいる</p>	<p>【施設】 ・大首公園の整備が進んでいない ・市民の使えるグラウンドが少ない ・きちんと整備されたグラウンドが少ない ・スポーツ施設が少ない ・施設の老朽化が進んでいる</p> <p>【意識】 ・市民があまりスポーツになじんでいない</p> <p>・種目別の競技人口が減少している ・種目別の指導者が高齢化している ・高齢者の参加する運動種目が少ない ・各大会のPRが十分に行われていない</p>
文化	<p>【各地区に祭礼、囃子がある】 ・各地区で春の祭礼が行われている ・各地区に伝統文化がある</p> <p>・文化芸術の団体活動が活発</p>	<p>【保存】 ・赤レンガ煙突の保存 ・囃子保存会の後継者となる20から30代が少ない</p> <p>【交流】 ・国際的な文化交流が少ない</p>



《Bグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
健康・医療	<p>【病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターが病院と一体になることは良いところと思われる 	<p>【医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障がい者の医療無料化
子ども・子育て	<p>【公園が増えた】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい住宅地の中に公園ができ、子どもが遊ぶ場所が増えた 	<p>【医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費の無料化 ・子どもの医療費1割負担となったが、申請が手間 <p>【施設の老朽化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの施設が老朽化している
高齢者福祉	<p>【福祉施設が増えた】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設が増えており、色々選択できる 	<p>【高齢者の把握ができていない】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の把握方法ができていない ・一人暮らしのお年寄りが増え、不安を感じている <p>【交通の便が悪い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車の運転ができない高齢者の移動手段がない <p>【生きがい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きがい教室が少ない
障がい者福祉	<p>【障がい者のグループホーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームが市内5か所あり、ますますだが、今後増やしてほしい 	<p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の歩行ができない。スロープになっている所が少ない ・多機能型入所施設の設置（協議会のある市町で検討できる） <p>【防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障がい者における地域の防災の充実 ・災害時における福祉と避難所の充実 <p>【就労】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者就学支援B型を作ってほしい <p>【交通費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・療育手帳のBの人が交通費、半分化



《Bグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
学校教育	<p>【地域とのつながりがある】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に教えて頂きながら、体験できることがある（米作りのりすき体験） ・地区住民と学校との協力が得られている 	<p>【老朽化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化 ・学校、保育園等施設が老朽化している ・中央部と北南部の格差拡大 <p>・学区によって生徒数に差がある</p> <p>・部活動の種類が少ない</p>
生涯学習	<p>【盛んに行われている】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台芸術など生涯学習でも参加されている人が多い ・学習活動を自主的に行うことができる 	<p>【高齢化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に参加される方の高齢化 ・活動を支えている人たちの高齢化
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動が継続的に続いている 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ種目の多様化が進み対応できていない施設がある
文化	<p>【祭りなどの伝統文化が盛ん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区での伝統文化、お雑子など盛んである ・多くの伝統文化、祭りがある <p>・常滑焼という有名な文化がある</p> <p>・陶芸の町としてとても常滑らしい</p> <p>・町中にある多くの壁画などいも物が多い</p>	<p>【展示場所の減少】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい市民病院でも市民の作品展示場所の確保を <p>・町の中を常滑らしい景観にしていきたい</p> <p>・收藏品などもっと文化の町として、いろいろな所と目にできるように展示したい</p> <p>・文化会館での美術展の開催の件。とても飾りにくい</p> <p>・市民ギャラリーが少ない（図書館、文化会館）などもっと多くの方が利用できるように</p> <p>【高齢化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が少なくなっている ・若い世代の伝承が困難になってきている

【分野：教育・文化】 グループ

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）	今後の取組施策・アイデア
学校教育	地域とのつながりがある 米作りのりすき体験 地区住民と学校との協力	施設の老朽化 学校、保育園等施設が老朽化している 中央部と北南部の格差拡大	学区によって生徒数に差がある 部活動の種類が少ない
生涯学習	盛んに行われている 舞台芸術など生涯学習でも参加されている人が多い 学習活動を自主的に行うことができる	生涯学習に参加される方の高齢化 活動を支えている人たちの高齢化	
スポーツ	スポーツ活動が継続的に続いている	スポーツ種目の多様化が進み対応できていない施設がある	
文化	祭りなどの伝統文化が盛ん 各地区での伝統文化、お雑子など盛んである 多くの伝統文化、祭りがある 常滑焼という有名な文化がある 陶芸の町としてとても常滑らしい 町中にある多くの壁画などいも物が多い	展示場所の減少 新しい市民病院でも市民の作品展示場所の確保を 町の中を常滑らしい景観にしていきたい 收藏品などもっと文化の町として、いろいろな所と目にできるように展示したい 文化会館での美術展の開催の件。とても飾りにくい 市民ギャラリーが少ない（図書館、文化会館）などもっと多くの方が利用できるように 若い人が少なくなっている 若い世代の伝承が困難になってきている	



《Cグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
農業・漁業	<p>【生産物の鮮度】 ・野菜が新鮮 ・消費者が近い</p> <p>【豊富な資源】 ・海の幸が豊か ・農業に適した環境がある ・近海で魚、海産物が沢山とれる</p> <p>【優良農地】 ・優良農地が多い</p>	<p>【担い手不足】 ・農業漁業の担い手不足 ・高齢化が進んでいる ・後継者不足</p> <p>【耕作放棄地】 ・耕作されていない農地がある ・荒地が多い</p> <p>【大区画農地への転換】 ・農業平地が少なく、段々田んぼ、畑が多い。大区画圃場を作りにくい</p> <p>【新商品展開】 ・農水産物の販売の新しい展開が見えない</p>
工業・商業・企業立地	<p>【地場産業】 ・常滑焼は全国的に有名に</p> <p>【新産業】 ・前島への企業立地が進んでいる</p> <p>【新しい人材】 ・いろいろな能力とネットワークを持った人材が集まってきた</p> <p>【広域農業】 ・前島と広域商業施設ができた ・セントレアライン沿いの商業サービス施設の充実</p>	<p>【土地】 ・土地利用規制が多すぎ</p> <p>【産業の低迷】 ・地場産業の低迷 ・市街地における産業全体の低迷 ・就業する企業が少ない ・市内では飲食店が長続きしない</p> <p>【次世代産業展開】 ・次の世代に継ぐ産業が無い（どうやって常滑が生きていくか） ・ライフラインが出来ていない</p>
観光	<p>【広域集客力】 ・“りんくう”の名が広域的に知られている ・観光客を呼び込む力がある。豊かな海 ・中部空港がある ・外国人の来訪者が増えた ・空港等交通便利 ・外国人観光客が増加している</p> <p>【豊富な資源】 ・自然が豊か ・観光地が多い ・海等の自然があり、ロケーションが良い</p>	<p>【商品開発】 ・観光客の求める商品展開が少ない</p> <p>【観光資源】 ・海水浴場を生かす工夫がされていない ・歴史的史跡を生かしていない</p> <p>【ビジョン】 ・観光ビジョンがない</p> <p>【宣伝】 ・PRが上手くない</p>
雇用・労働者	<p>【人口増】 ・雇用人口が多く雇いやすい</p> <p>【企業進出】 ・前島への企業進出が進んでいる ・企業進出で雇用が増える</p>	<p>【働く場】 ・企業は増えつつあるが職業としての選択肢が少ない ・若者の働き場が少ない ・大企業が少ない ・外国人が多く働けるエリアが少ない</p> <p>【労働力】 ・労働力不足 ・老人が多くなり働き手が少ない</p>



分野別の「良いところ（強み）」、「悪いところ（弱み）」の検討結果

《Cグループ》

区分	良いところ(強み)	悪いところ(弱み)
都市環境	<p>【海、山、自然】 ・海、山等自然が豊富 ・海、山幸多い環境</p> <p>【公園】 ・公園がたくさんある</p>	<p>【農地の活用】 ・遊休農地が有効に活用されていない</p> <p>【無電柱化】 ・観光エリアの電柱が景観的に良くない</p> <p>【ごみ問題】 ・河川等にごみ多く、改善必要</p> <p>【公園の充実】 ・人が集まる公園を</p>
市街地等	<p>【区画整理】 ・区画整理で整備された整った街なみがある</p>	<p>【遊休施設】 ・名鉄常滑ビルが空き家になっている ・旧常滑高校が活用されていない</p> <p>【商業施設の充実】 ・販売店が少ない ・鉄道沿線に商業施設が少ない</p>
道路交通 ・ 上下水道	<p>【道路網】 ・道路網が密針費にある</p>	<p>・大きな工場がなく、安定した働く場が少ない ・下水道の整備を早く ・下水道整備が遅れている ・西知多道路が活用されていない ・道路整備 ・道路が狭い ・道路が少ない ・レジャーシーズンに渋滞することがある ・道路が狭く若者が住みにくい</p>
空港 ・ 中部臨空都市	<p>【空港を生かしたまちづくりの可能性】 ・空港機能拡充の可能性</p> <p>【海外からの旅行者】 ・外国からの観光客増加 ・外国と結ばれた窓口がある</p>	<p>・りんくう町へのアクセスが限られている ・空港連絡道路の通行料が高い ・前島にも大型店の誘致</p>

【分野：都市環境、都市基盤】 グループ

区分	良いところ(強み)	悪いところ(弱み)	今後の取組施策・アイデア
都市環境 (公園・緑地、水辺空間、景観形成等)	海、山、自然、公園	農地の活用、無電柱化、公園の充実	公共施設、遊休施設の活用、ごみ問題の改善
市街地等 (駅前整備、宅地整備等)	区画整理	遊休施設、商業施設の充実	空き家の活用、商業施設の誘致
道路交通・上下水道 (道路整備、公共交通、上下水道等)	道路網	道路整備、道路が狭い、道路が少ない	道路の拡充、下水道の整備
空港・中部臨空都市	海外からの旅行者		空港機能の拡充、観光客の誘致



《Dグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
農業 ・ 漁業	<p>【海】</p> <ul style="list-style-type: none"> 海の幸が美味しい のりがおいしい 海産物がおいしい <p>【農】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農作物も農家から早く家庭に届くのでおいしい、安全 農業、漁業を営みやすい自然環境がある 	<p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港立地による潮の流れの変化による漁業形態の変化 <p>【人】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業、漁業の担い手がいない
工業 ・ 商業 ・ 企業立地	<p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商業施設等が増え <p>・焼き物という伝統産業がある</p>	<p>【地場産業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地場産業が衰退している 地域の商店が減っている 商店街の活性、焼き物散歩道からつなぐ 地場産業の活性化が必要 新しい働く場所ではできたが、一方で地元商工業は衰退している
観光	<p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> りんくうビーチの有効利用活用 西側は海に面しているので、海の恵みが多い。夕陽も美しい 地域コミュニティによる自然保護ができています 観光場所が多い。海水浴場、潮干狩り、古都の景観等 海、空港の景観がすばらしい <p>【伝統】</p> <ul style="list-style-type: none"> やきもの散歩道など観光客が増えた 「やきもの」を基本とした都市基盤がある <p>【マスコット】</p> <ul style="list-style-type: none"> トコタンが人気を呼んでいる 	<p>【人】</p> <ul style="list-style-type: none"> 散歩道 リターン客を増やす方法を考える 駅前の活性化を早くしてほしい 空港を利用する人は押を素通りしてしまう <p>【道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路幅の狭さ、旧道の整備がなされず緊急時に車が通れない 中央への交通の不便 <p>【組織】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「常滑焼」と新しい商業施設等との結びつきが弱い 各観光協会の協力体制の不備 常滑全体をつなげる観光が必要
雇用 ・ 労働者	<p>【雇用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業働く場が増えた 働く場所が増えたことで障がい者雇用もすすむ りんくう地域は商業施設が立地に期待できる 	<p>【企業の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> りんくう町に人々が集まる様になり、人の集まる場所が片寄る 企業の市に対する参加ができていない



《Dグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
都市環境	<p>【自然豊か】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多層海岸が自然が豊か、空港の景色良い ・公園として整備しなくても緑が豊か 	<ul style="list-style-type: none"> ・飛砂対策
市街地等	<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理をして公園が増えた、安全に遊べる ・かじま台等新しい街が次々とできて活気がある 	<p>【常滑駅前の活気がない】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常滑駅前人が少ない ・常滑駅前が寂しい ・駅ビルが空いている <ul style="list-style-type: none"> ・旧市街地に空地が点在している。活用できていない
道路交通	<ul style="list-style-type: none"> ・空港ができて道路が整備された特に高速道路 	<p>【車以外の交通が少ない】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域によって交通が不便 ・公共交通が少ない <ul style="list-style-type: none"> ・堤防道路整備
上下水道		<p>【道路が狭い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要な道路以外の道が狭い ・狭い道が多く歩道が整備されていない <ul style="list-style-type: none"> ・下水道（工事）が中途半端
空港	<p>【空港】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界が近くなった。行きやすくなった ・空港・りんくう地区を中心に活性化している 	<p>【空港への移動手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空港に行く交通手段のみが利便性の向上をしている ・車または電車でしか行けない ・通行料が高い
中部臨空都市		



《Eグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
防災	<p>【地域防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区で自主的に防災に取り組んでいるところがある ・コミュニティで取り組む地区ができてきた ・企業の消防団体、地域のボランティア <p>【消防団】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団（若い世代の人材育成にもなっていると思う） 	<p>【防災施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震 ・津波対策 ・堤防 <p>【消防団】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団の縮小 <p>【市の取組体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期計画と年間予算で行う方法のマッチングが必要 ・指導力不足、説明不足で徹底できていない ・市役所主体部分を明確にする ・住民が知らないことが多い ・予算が少ない反面、安く行う行動になっていない ・体系、歳計が抽象すぎることが多い <p>【防災対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対策（社会福祉協議会対策本部） ・隣組の繋がりがうすい ・防災を考える時、女性もメンバーに入れ、取り入れる
地域安全	<p>【防犯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪質な犯罪が少ない ・子どもの見守りのボランティアができた <p>【交通安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞が少ない 	<p>【防犯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯が少ない、暗い ・街灯が少なく暗いので、夜道がこわい <p>【交通安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路に歩道が少なく危険
環境保全	<p>【ごみ減量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量に積極的に取り組んでいる ・ごみの分別ができるようになってきた ・住民協力は出来ている ・資源ごみステーションができて、便利になった <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋立していない海岸線が多く残っている 	<p>【ごみ減量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別ができていない地域がある ・担当部内はよくわかっていると思うが、庁内展開がない ・ゴミ袋代をもっと上げればよい <p>【自然保護】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山が少なくなり、農地が多くなった ・あおさの臭いが気になるシーズンがある
環境衛生	<p>【墓園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立の墓園がある 	<p>【火葬場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火葬場が古い <p>【下水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道が普及していない ・下水道が整備されていない

(分野：地域づくり、行政改革) E グループ

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）	今後の取組施策・アイデア
信頼によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で自主的に防災に取り組んでいるところがある ・コミュニティで取り組む地区ができてきた ・企業の消防団体、地域のボランティア 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団（若い世代の人材育成にもなっていると思う） 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期計画と年間予算で行う方法のマッチングが必要 ・指導力不足、説明不足で徹底できていない ・市役所主体部分を明確にする ・住民が知らないことが多い ・予算が少ない反面、安く行う行動になっていない ・体系、歳計が抽象すぎることが多い
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ・悪質な犯罪が少ない ・子どもの見守りのボランティアができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯が少ない、暗い ・街灯が少なく暗いので、夜道がこわい ・通学路に歩道が少なく危険
信頼交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量に積極的に取り組んでいる ・ごみの分別ができるようになってきた ・住民協力は出来ている ・資源ごみステーションができて、便利になった 	<ul style="list-style-type: none"> ・埋立っていない海岸線が多く残っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別ができていない地域がある ・担当部内はよくわかっていると思うが、庁内展開がない ・ゴミ袋代をもっと上げればよい ・里山が少なくなり、農地が多くなった ・あおさの臭いが気になるシーズンがある
行政改革（情報発信、財政運営、公共施設等）	<ul style="list-style-type: none"> ・公立の墓園がある 		<ul style="list-style-type: none"> ・火葬場が古い ・下水道が普及していない ・下水道が整備されていない



《Eグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
協働によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りなど伝統が受け継がれている ・各区の運営体制がしっかりしている ・行政の中に「市民の意見を聞く」体制が少しできたように思える ・参加者は熱心 ・まじめに取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・市がやることと思っている人が多い ・不理解、知らない人の温度差が大きい ・行政の中に「市民の意見を聞く」体制が感じられないことが多い ・若い人が中心になってまちづくりを進める。育っていない ・PTAの役員など引き受けてくれる人が少なくなっている
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ・学習グループが育っている ・男女共同参画を進める市民グループがある ・自宅をサロンとして提供するなど個人の力が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の市の委員など女性の割合が低い ・性別役割意識が根深い ・手段が不明確 ・市役所内で男女共同参画への理解や実行が少ない ・議員の中でも理解されていない
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・市民レベルの交流が盛ん（TSIE、昔のIWCAT） ・IWCATの下地がある ・TSIEやIWCATを基とした国際交流が盛ん ・しっかり受け入れている ・個人レベルでの交流が盛ん 	<ul style="list-style-type: none"> ・公的な体制 ・分野が広すぎてわからない ・何が目的かわからない ・発信の仕方が下手
行政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・りんくう町に企業進出が盛んで将来的に財政に効果期待 ・借金も信用の内に借りまくれ 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の老朽化が進んでいる ・公民館の施設管理について利用者を巻き込むように考えるとよいのでは ・財政状況が厳しい ・情報（説明責任）を果たしていない ・行政の横展開が弱すぎる ・他の都市をよく見ること

【分野：地域づくり、行政運営】 Eグループ

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）	今後の取組施策・アイデア
協働によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りなど伝統が受け継がれている ・各区の運営体制がしっかりしている ・行政の中に「市民の意見を聞く」体制が少しできたように思える ・参加者は熱心 ・まじめに取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・市がやることと思っている人が多い ・不理解、知らない人の温度差が大きい ・行政の中に「市民の意見を聞く」体制が感じられないことが多い ・若い人が中心になってまちづくりを進める。育っていない ・PTAの役員など引き受けてくれる人が少なくなっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民レベルの交流が盛ん（TSIE、昔のIWCAT） ・IWCATの下地がある ・TSIEやIWCATを基とした国際交流が盛ん ・しっかり受け入れている ・個人レベルでの交流が盛ん
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ・学習グループが育っている ・男女共同参画を進める市民グループがある ・自宅をサロンとして提供するなど個人の力が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の市の委員など女性の割合が低い ・性別役割意識が根深い ・手段が不明確 ・市役所内で男女共同参画への理解や実行が少ない ・議員の中でも理解されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の老朽化が進んでいる ・公民館の施設管理について利用者を巻き込むように考えるとよいのでは ・財政状況が厳しい ・情報（説明責任）を果たしていない ・行政の横展開が弱すぎる ・他の都市をよく見ること



《Fグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
防災	<p>【耐震化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校の耐震工事が終わっている 避難所となる学校の耐震化が進んでいる <p>【つながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域のつながりが強い。顔がわかる 祭礼が多い（住民のつながりを強くする） <p>【組織】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部の地域での防災、防犯活動が進んでいる 区運営組織がある 区字が細かく分かれている 小学校区、中学校区などグループに分けやすいのでニーズがひろいやすい 	<p>【老朽化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い家や空き家が多く、そのままになっている 古い家が増加 古い建物が多く耐震化されていない建物が多い 水道の耐震化が図れていない 橋等の老朽化 災害弱者となる保育園児のいる保育園の耐震化が進んでいないように感じる <p>【認知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 70年前の巨大地震のことが全く伝えられていない ハザードマップを知らない住民が多い 避難場所を知らない 災害時どこに逃げればよいかわからない <p>【備え】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災備品がない、少ない 大災害時に個人の備えは何日分かわからない 仮設住宅設置場所が決まっていない <p>市街地が広い。まとまっていない</p> <p>南北の地域が過疎化が進んでいる</p> <p>南北に長く、海岸が多く津波等の対策</p>
地域安全	<p>【人口】</p> <ul style="list-style-type: none"> 団地ができ、人口が増えたこと <p>【つながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域のつながりが強い。顔がわかる 祭礼が多い（住民のつながりを強くする） 	<p>【環境悪化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校が近いのに学区が違うため遠い学校に通っている子どもが多い 老人の増加 交通安全教育は40年前より後退 低所得者の増加 アジア系外国人の増加 <p>【道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 狭い道路が多い 道が狭く交通の便が悪い 高齢者の交通事故が多い 道路の照明灯が少ない <p>【つながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 近隣住民との付き合い減少 隣近所の町内のつながりが少なくなっている ニュータウンが多くなり、地域とのつながりが薄い 町内会の加入率低下 各地区に新しく団地でき若い世代が入ったが自治組織に入らない
環境保全	<p>【分別化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴミ分別の明確化 資源ゴミの分別が進んだ <p>【意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 減量への住民意識向上（ゴミ袋有料化等による） 他市に比較してゴミは良いと思う 大きな環境問題等がない 	<p>【仕組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校区ごとにゴミ回収ステーションがない 生活スタイルに合わせた回収方法が欲しい <p>【意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ごみ有料化から袋代節約の意識で止まっていること 団地造成後、市全体の緑を育てる里山の良さがなくなった 子どもたちがゴミを放置している
環境衛生	<p>【整備状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道施設が市内全域で完備されていないので災害時有利 <p>【意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな環境問題等が無 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道事業特別会計で採算不明 下水道事業：常滑市借金の主要原因の一部 下水道の利用（接続）が進んでいない 生ごみの家庭内処理（コンポスト）を推進させていない 火葬場の老朽化



《Fグループ》

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）
協働によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 町内会が機能している 住民のつながりを強化する 祭礼が多い 春の祭礼等のまちづくりは良い 老人の町内会等のサポートが多い ごみ問題等で市民と行政の協力が生まれた 老人会があり住民のつながりができている 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会参加が大幅に減少している 子ども達と住民が触れ合う機会が減少 字におまかせの部分が多い ニュータウン等進み新しい人とのつながりができていない 情報等の開示が遅い 市民を信用していない
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> 意識はある 	<ul style="list-style-type: none"> 組織はあるが拡大とアピール行動不足である
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> 民間の国際交流が活発に行われている 外国人陶芸家の来訪が多い。受け入れる体制がある 小学生の国際交流が20年も続けられている 外国人のホームステイの人口比率は県内1 外国人が増えた 焼き物を通じた国際交流ができている 	<ul style="list-style-type: none"> 空港があまり活かされていない 情報発信、開示が遅い。伝え方、受ける側に立って発信工夫必要 他市よりアピールできる状況になっていない
行政運営	<ul style="list-style-type: none"> 行政サポートできる拠点が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 市の財政状況等の発信があまりできていない 依然として財政状況は厳しい 行政関係者が非常に多い 借金の見えるかができていない。住民も興味を持たない“空気存在” 行政が厳しいのは理解しているがアクションする人がほとんどいない 行政関係者が1円も無駄にしない意識が弱い 常に改革を考えていない 行政関係者が住民目線で常に考えていない

【分野：地域づくり、行政運営】 Fグループ

区分	良いところ（強み）	悪いところ（弱み）	今後の取組施策・アイデア
協働によるまちづくり	町内会が機能している、住民のつながりを強化する、祭礼が多い、春の祭礼等のまちづくりは良い、老人の町内会等のサポートが多い、ごみ問題等で市民と行政の協力が生まれた、老人会があり住民のつながりができている	町内会参加が大幅に減少している、子ども達と住民が触れ合う機会が減少、字におまかせの部分が多い、ニュータウン等進み新しい人とのつながりができていない、情報等の開示が遅い、市民を信用していない	
男女共同参画	意識はある	組織はあるが拡大とアピール行動不足である	
国際交流	民間の国際交流が活発に行われている、外国人陶芸家の来訪が多い。受け入れる体制がある、小学生の国際交流が20年も続けられている、外国人のホームステイの人口比率は県内1、外国人が増えた、焼き物を通じた国際交流ができている	空港があまり活かされていない、情報発信、開示が遅い。伝え方、受ける側に立って発信工夫必要、他市よりアピールできる状況になっていない	
行政運営	行政サポートできる拠点が多い	市の財政状況等の発信があまりできていない、依然として財政状況は厳しい、行政関係者が非常に多い、借金の見えるかができていない。住民も興味を持たない“空気存在”、行政が厳しいのは理解しているがアクションする人がほとんどいない、行政関係者が1円も無駄にしない意識が弱い、常に改革を考えていない、行政関係者が住民目線で常に考えていない	



《Aグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
健康・医療	<ul style="list-style-type: none"> ・専門医別に時間（開業）別々にする ・市民病院までの交通網を確立する（特に南部、北部） ・行政・病院・医師会の連携強化 ・産科医療の誘致 ・新市民病院が中心となり地域包括ケアシステムを構築する
子ども・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを連れていきたいと思うような大きな公園を一つ整備する ・保健センター、こども課、教育委員会の連携：相談者とのコーディネート等の役割をする場所 ・保育園、児童館等で高齢者の方とふれあえる時間が増えると良い ・学校の授業の中で“昔を知る”授業がある ・核家族が多いと思うのでおじいちゃん、おばあちゃんと遊ぶことが少なくなっている ・民間によるこども園の誘致 ・子ども子育ては民営化で活性化
高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設の空き情報をケアマネが共有できるネットワーク作りの立ち上げをする ・高齢者が楽しめる参加しやすいメニューづくり ・ボランティアポイント制の導入 ・市内に高齢者サービスを増やしてほしい ・健康診断の受診率が低い
障がい者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・肢体不自由児におもちゃの図書館を別の日に開放する ・障がい者施設グループホームなど小規模で地域分割して地域で支え合う環境づくり ・自由に使用できる集公所市内2か所程に ・市内に巡回するコミュニティバス運行

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
健康・医療	・産科医院の誘致	常滑市内にない	医師会の協力	6
健康・医療	・新市民病院が中心となり地域包括システムを構築する	厚生労働省の方針、24時間 365日の医療介護サービス提供	市民意識	0
子ども・子育て	・子ども子育ては民営化で活性化	市保健センター・こども課・教育委員会等の連携、保護者とのコーディネート	民と官の協働	4
高齢者福祉	・介護施設の情報を共有できるネットワーク作り	よりよいサービスが受けられる	市民からの情報提供	6
障がい者福祉	・雇用の場の提供	生きがいと生活の安定	事業所の協力	2

分野別の今後の取組施策・アイデアを考えよう！

【分野：保健医療福祉】 Aグループ ＊メンバー伊藤 磯部 相武 江端 芝山 梅田

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	投票欄
健康・医療	産科医院の誘致	常滑市内にない	医師会の協力	●●●●●●
健康・医療	新市民病院を中心とした地域包括システムを構築する	厚生労働省の方針、24時間 365日の医療介護サービス提供	市民意識	
子ども・子育て	子ども子育ては民営化で活性化	市保健センター・こども課・教育委員会等の連携、保護者とのコーディネート	民と官の協働	●●●●●●
高齢者福祉	介護施設の情報を共有できるネットワーク作り	よりよいサービスが受けられる	市民からの情報提供	●●●●●●
障がい者福祉	雇用の場の提供	生きがいと生活の安定	事業所の協力	●●●●●●

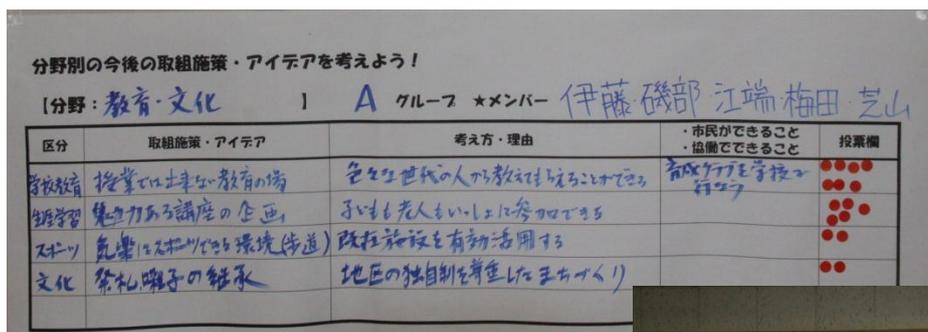


《Aグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ・経験豊かな高齢者に授業してもらう ・大学生の力をもっと使ってもらう（高校の卒業時に呼びかける） ・石田財団に依頼 ・スクールガードに補助金を検討すべき
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなに興味ある参加しやすい講座を企画 ・民間でボラスクールの開講すれば ・講座に参加した人たちが、その講座の終了後もその取組を続けていけるよう援助する ・高齢者大学校を設立
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で楽しんで行えるスポーツ施設 ・小中学校の日：祭りを開放する ・健康維持のためにサイクリング自転車、歩道の整備を進める ・スポーツを通じて子供から高齢者のふれあいの場を広める ・健康であれば病院に行く回数が減る→医療費補助が少なくなる→市の補助も少なくなる
文化	<ul style="list-style-type: none"> ・60周年山車まつりのように、市内の山車組が集まる行事があるとよい ・各地区の祭り、囃子等を継承していく ・祭礼を各地区ではなく5年に1度位に市全体で行ってはどうか ・祭礼、囃子を発展させるためには市からの援助が必要

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
学校教育	・授業ではできない教育の場	いろいろな世代の人から教えてもらえることができるから	育成クラブを学校で行う	7
生涯学習	・魅力ある講座の企画	子どもも老人も一緒に参加できる	—	5
スポーツ	・気軽にスポーツできる環境（歩道）	既存施設を有効活用	—	2
文化	・祭礼、囃子の継承	地区の独自性を尊重したまちづくり	—	2

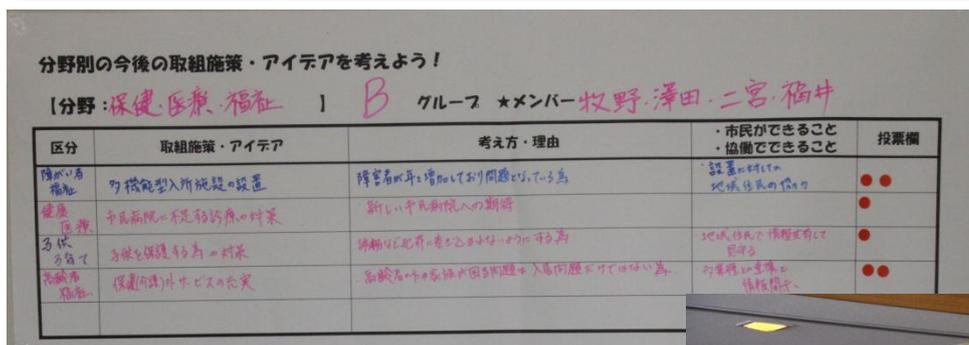


《Bグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
健康・医療	・保健センターと病院は5月に一体として開院する（予防と診断の連携スムーズにする）
子ども・子育て	・子どもが将来設計を早く考えられる環境をつくる ・老朽化した施設を今後どうするか考える（修繕？壊して新たな物を提案するか） ・新しい地域には公園があるが、古い地域には無いため、空土地など利用したい ・公園の維持に地域の人々の力を借りる（花壇、除草） ・小中学校の環境については計画的に改修していく
高齢者福祉	・社会福祉と法人を中心にNPO、一般法人の連携をはかる ・民間の移送会社との連携で高齢者の方が外に出やすい環境をつくる ・自主グループとして組織を立ち上げる。コーディネートを
障がい者福祉	・障がい者の方が使えるショートステイを増やす ・障がい者が年々増えており、支援学校・高等部卒業後が問題になる。入所施設、通所施設を増やしてほしい ・福祉避難所：東日本大震災の時に知的障害、精神障害の子が一般の避難所には入れなかった ・判定Bの人でも一人で行動できる人は少ない。親などが同行する。交通費の半額が必要

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
障がい者福祉	・多機能型入所施設の設置	障がい者が年々増加しており問題となっているため	設置に対しての地域住民の協力	2
健康・医療	・市民病院に不足する診療対策	新しい市民病院への期待	—	1
子ども・子育て	・子供を保護する為の対策	誘拐など犯罪に巻き込まれないようにするため	地域住民で情報共有して見守る	1
高齢者福祉	・保険（介護）外サービスの充実	高齢者の方や家族が困る問題は入所問題だけではないため	他業種との連携と情報開示	2

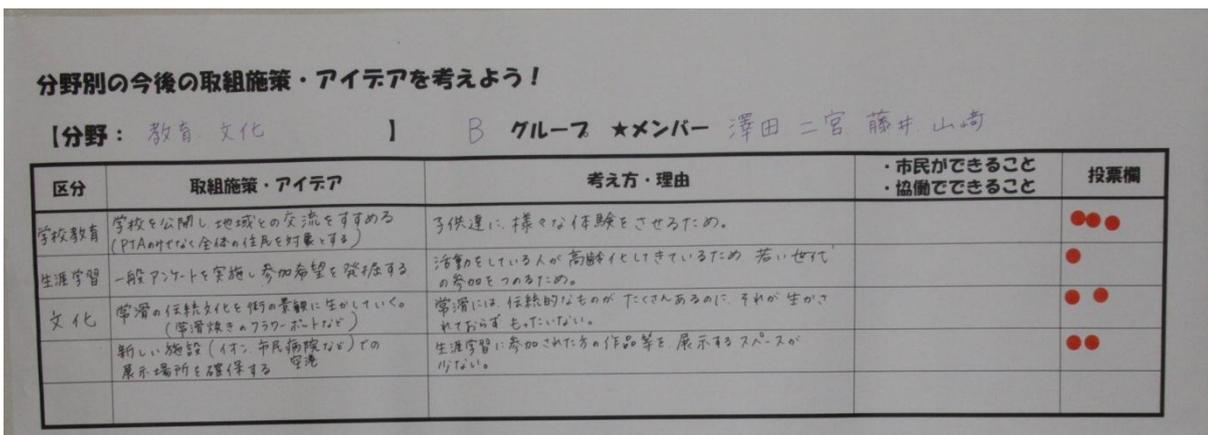


《Bグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
学校教育	・学校を公開し地域との交流を進める（町内のみでなく全体の住民を対象）
生涯学習	・一般アンケートを実施し、参加希望を発掘する
文化	・トライアスロン時にイベントとして、お茶接待などコラボする ・常滑焼を活かしたフラワーポットなど街の景観を整備し、花を植え替え常に美化に努める

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
学校教育	・学校を公開し地域との交流を進める（PTAのみでなく全体の住民を対象とする）	子供達に様々な体験をさせるため	—	3
生涯学習	・一般アンケートを実施し参加希望を発掘する	活動している人が高齢化してきているため、若い世代の参加を募るため	—	1
文化	・常滑の伝統文化を街の景観に生かしていく（常滑焼のフラワーポットなど）	常滑には伝統的なものがたくさんあるのにそれが生かされておらずもったいない	—	2
文化	・新しい施設（イオン、市民病院など）での展示場所を確保する	生涯学習に参加された方の作品等を展示するスペースが少ない	—	2



《Cグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
農業・漁業	<ul style="list-style-type: none"> ・借り上げて大規模化、ブランド化 ・協業化、機械化 ・自然と触れ合う教育カリキュラムの構築 ・規制緩和、土地利用 ・荒れ地を整理して都市の人に農業体験させる ・荒れ地を整理してイチゴ農園等を行う ・耕種農業に夢を与える工夫を：法的規制が有りすぎるので改善を
工業・商業 企業立地	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅設置（販路拡大の為） ・プロデュース能力の高い人材を招聘 ・産直（新鮮なものを安く提供） ・新しい産業の育成 ・常滑焼の海外展開を支援 ・6次産業の育成支援 ・工業団地が縮小化している、なぜか ・観光客が来て楽しむ場所をつくる
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi 環境の整備 ・おもてなし力を高める ・広域商業施設と地場物産の連携 ・観光資源の有効発信 ・商業と観光の連携 ・観光資源の補助育成 ・観光ルートの開発 ・観光推進組織の確立 ・観光ビジョンを作る ・前島に遊べる遊園地を ・海岸を生かした観光がされていない ・観光推進組織の確立 ・訪日外国人旅行者を取り込んでいく
雇用・労働者	<ul style="list-style-type: none"> ・企業用地の確保 ・積極的な企業誘致 ・外国人技能研修制度を活用 ・若者が働きたくなる町。道路が狭く若者が外へ出る ・特産の果物のスイーツ PR

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
農業・漁業	・規制緩和、土地利用	（農地）売れない、買えない、貸せない、借りられない	情報提供、開示	3
工業・商業 企業立地	・道の駅の設置、6次産業の育成支援	生産者の直接販売の機会を増やす。全国展開	プランへの参加、国への働きかけ	11
観光	・観光ビジョンをつくる	方向性の明確化、次世代産業の確立	策定作業への参加	0
観光	・外国人の視点で常滑の良さを知る	空港立地の利点を活用した常滑の魅力の発信＝集客	おもてなし協力	2
雇用・労働者	・外国人技能研修制度を活用	外国人による人材の確保	コミュニケーションへの協力	1

分野別の今後の取組施策・アイデアを考えよう！

【分野：農業観光】 C グループ ＊メンバー 森田 行止 山田 未田 山崎

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	投票欄
農業・漁業	規制緩和と土地利用	農地売れない、買えない、貸せない、借りられない	情報提供、開示	●●●●●
工業・商業 企業立地	道の駅設置 6次産業育成支援	生産者の直接販売の機会を増やす全国展開	プランへの参加、国への働きかけ	●●●●●
観光	観光ビジョンをつくる	方向性の明確化、次世代産業の確立	策定作業への参加	●●●●●
観光	外国人の視点で常滑の良さを知る	空港立地の利点を活用した常滑の魅力の発信＝集客	おもてなし協力	●●●●●
雇用・労働者	外国人技能研修制度を活用	外国人による人材の確保	コミュニケーションへの協力	●●●●●



《Cグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地改善（行政の仲立ちで希望があれば貸す） ・公共施設を市民で維持管理 ・観光地を作り PR ・大型の公園を作り、遊園地と運動場を隣接する ・海の良さは何か。美しさ、海水浴、潮干狩り。そのための環境づくりをすべき
市街地等	<ul style="list-style-type: none"> ・旧常滑高校を活用する ・人口を増やす施策（働く場の充実）
道路交通 上下水道	<ul style="list-style-type: none"> ・西知多道路の早期事業化供用開始 ・247号線の4車線化 ・狭い道路改善 ・狭い道路の拡幅施策の充実 ・名鉄常滑ビル等遊休施設を含めた再開発計画 ・商業施設の誘致を ・道路の整備
空港 中部臨空都市	<ul style="list-style-type: none"> ・空港連絡道路の無料化 ・商業施設に來られるよう交通の整備 ・りんくう町と旧市街地を結ぶ道路建設 ・航空宇宙産業クラスター形成特区の早期実現 ・新エネルギー施設の誘致 ・第2滑走路の早期整備 ・外国への市の売り込み

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
都市環境	・里親制度の活用	自然環境の保持	里親制度の活用	3
都市環境	・大型の公園をつくる	小さな子供からお年寄まで利用できる公園整備の必要性	用地確保への協力 国への働きかけ	0
市街地	・名鉄常滑ビルに商業施設を誘致	駅前活性化、買い物難民の対応	—	11
道路交通	・狭い道路の拡幅、施策の充実	住環境を充実させる	用地確保への協力 国への働きかけ	0
空港・ 中部臨空都市	・外国への市の売り込み	海外での認知度を高め、リピーターを増やす	SNS等での協力	4

分野別の今後の取組施策・アイデアを考えよう！

【分野： 若手市理環 都市基盤】 グループ ★メンバー 永田、齋田、片山、山田、山崎

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	投票欄
都市環境	里親制度の活用	自然環境の保持	里親制度の活用	●●
都市環境	大型の公園をつくる	小さな子供からお年寄まで利用できる公園整備の必要性	用地確保への協力 国への働きかけ	
市街地	名鉄常滑ビルに商業施設を誘致	駅前活性化、買い物難民の対応		●●●●●
道路交通	狭い道路の拡幅、施策の充実	住環境を充実させる	用地確保への協力 国への働きかけ	
空港・ 中部臨空都市	外国への市の売り込み	海外での認知度を高め、リピーターを増やす	SNS等での協力	●●

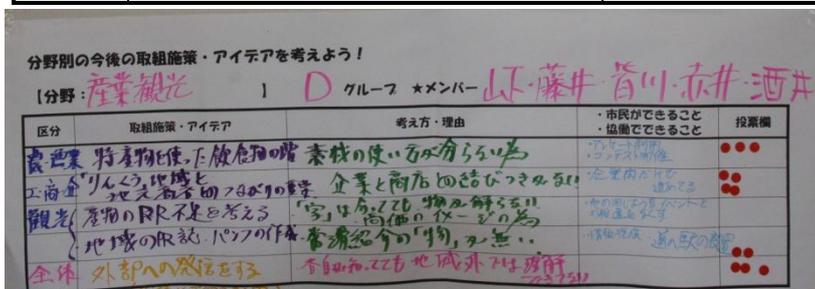


《Dグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
農業・漁業	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的にPRする（産直販売所） ・のりをメインにした市のアピール ・地域の特産品を使用した飲食を増やす ・農業、漁業、夢のある仕事として6次産業化 ・農業、漁業の体験学習 ・農業の担い手として障がいのある人を雇用する
工業・商業 企業立地	<ul style="list-style-type: none"> ・臨空地区の商業施設と内陸部観光名所を結びつけるイベント事業を行う ・セントレアの企業と常滑市の商店街とが手を結ぶ取扱い ・イベント等により観光スポットから誘導→にぎわい創出→活性化 ・商店街を復活させる ・商店街を利用できるような交通手段をつくる ・しっかりとしたコンセプトを考え、みんなで力を合わせる
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・常滑焼は価値が高いというイメージを取り除く ・市内の観光地の紹介 ・魅力ある町 ・積極的なPR ・焼き物まつり→常滑と瀬戸の違いを考えて「来客を増加させるには」を考える ・常滑と言えば焼き物のアピール ・観光資源保護 ・海の中に景色を眺めれる場所をつくる
雇用・労働者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の空地を活用し、臨空地区商業施設で働く人に住んでもらう

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
農業・漁業	・特産物を使った飲食物の増	素材の使い方が分からないため	アンケート利用 コンテスト開催	3
工業・商業・企業立地	・「りんくう」地域と地元商店とのつながりの重要	企業と商店との結びつきがない	企業内だけで進めてる	4
観光	・産物のPR不足を考える	「字」は分かっても物が解からない、高価のイメージのため	他の同じようなイベントとの相違をなくす	0
観光	・地域のPR誌、パンフレットの作成	常滑紹介の「物」がない	情報提供、道の駅の設置	2
全体	外部への発信をする（各種メディアの利用）	各自が知ってても地域外では理解できていない	—	3



《Dグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・「常滑の景観スポット」として整備をする ・海岸線整備 ・「里山化」した公園を整備する ・海岸デッキを造る、安全な展望台を造る
市街地等	<ul style="list-style-type: none"> ・駅ビル常滑免税店 ・常滑駅でのイベントを行う ・空地の紹介、システムを作る ・空地、古民家再生リノベーションで新たに住む人へPR、売買 ・駅前の使用されなくなったビルに店を出す ・空き店舗等でのコンサート ・常滑駅で降りたくなる整備をする ・空き家を福祉施設に転用しやすくする
道路交通 上下水道	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道工事に予算をつける。メリットを伝える ・ワゴン（1BOX）カー、バス小さい車で回る ・バスの乗車場所を増やす ・地域の助け合いの送迎をつくる ・駅前活性化のため公共交通等の発着拠点として整備する
空港 中部臨空都市	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい橋を架ける。船を有効活用 ・徒歩、自転車で行けるようにする

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
都市環境	・市内の海岸を「里海」として整備	景観スポットとして整備して市内、市外の人が親しめるようにするため	清掃活動、イベントに参加する。 国県等の補助をもらいハード面を整備	8
市街地	・常滑駅前の活性化	免税店を集めたり、イベント等新しいアイデアを出して、人が集まるようにする	積極的に出店したり、イベントに参加するハード面の整備	6
市街地	・旧市街地の活性化	空家の有効活用を図り、人やお店が増えるようにするため（眠っている資源の活用）	空家の提供 市役所の仲介	4
道路交通	・巡回ワゴン（小さな車）できめ細やかな対応をする	介護施設等の送迎車をうまく活用して（狭い地域にでも入っていく）、地域に根ざした運行が必要（車に乗れなくなっても安心して生活できる）	乗る 港整備	2

分野別の今後の取組施策・アイデアを考えよう！

【分野： 都市環境 市街地 市街地 公共交通】 Dグループ ★メンバー 藤井、山下、竹内、赤井、西村

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	投票数
都市環境	市内の海岸を「里海」として整備	景観スポットとして整備して市内、市外の人が親しめるようにするため	清掃活動、イベントに参加する。 国県等の補助をもらいハード面を整備	8
市街地	常滑駅前の活性化	免税店を集めたり、イベント等新しいアイデアを出して、人が集まるようにする	積極的に出店したり、イベントに参加するハード面の整備	6
市街地	旧市街地の活性化	空家の有効活用を図り、人やお店が増えるようにするため（眠っている資源の活用）	空家の提供 市役所の仲介	4
公共交通	巡回ワゴン（小さな車）できめ細やかな対応をする	介護施設等の送迎車をうまく活用して（狭い地域にでも入っていく）、地域に根ざした運行が必要（車に乗れなくなっても安心して生活できる）	乗る 港整備	2

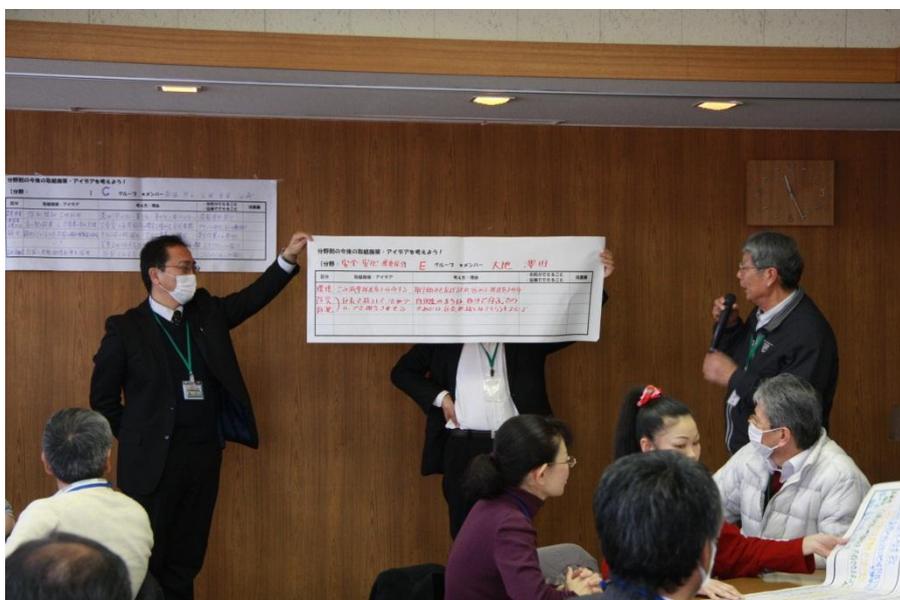
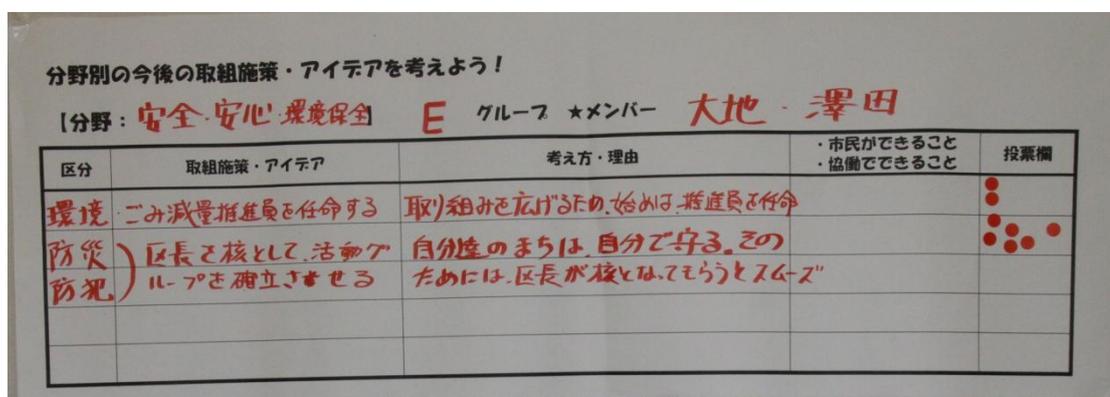


《Eグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・地区コミュニティが充実している例を他地区に紹介する。 ・短、中、長のやるべきことの整理と理解の無関心が多すぎる ・考え方を縦から横にする。市は縦、市民は横 ・それぞれの立場のみをやめる ・主は市民、体系づくりは市の徹底
地域安全	<ul style="list-style-type: none"> ・皆が門灯をつけるようPRする ・通学路は一方通行を増やし、車のスピードの出ないようにする ・障害物を置いて、スピードを抑える ・メリハリをつける。達成感がない。少しずつを長期。目標を明確に。
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・これ以上、海岸を埋めたてないよう定言する ・更なるごみの分別のPRをする ・活動する人、関係する人を増やす
環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽を設置してもらうよう支援する

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
環境衛生	・ごみ減量推進員を任命する	取組を広げるため、始めは推進員を任命	—	2
防災 防犯	・区長を核として活動グループを確立させる	自分達のまちは、自分で守る。そのためには、区長が核となってもらうとスムーズ	—	6



《Eグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
協働によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・成人式の実行委員たちに、引き続き何かを企画してもらうように働きかける ・PTAの役員会合の持ち方や具体的方法を実情にあったものにする ・今回の会議のように、市民参画の取組を広げる ・「協働」について市職員の理解が不可欠なので意識の改善を促す。研修等を開催する ・事業者を巻き込み機会の提供をする ・活動の相互支援を進める ・市内発信を一括する体制づくりをする
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ・人の繋がりの中で女性委員をやってくれる人を探していく ・市の職員の新人研修にもっと男女共同参画を。女性委員の意識付け ・行政が主要施策に挙げる ・各層（高、中、若）に解かるPR作戦が必要
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・趣旨や目的をしっかりと伝え、他団体との連携 ・民間レベルの取組を行政が様々な手段でアピールする ・空港をうまく活用する方法を考える ・国際交流協会をもっと市民に見える形に ・空港のある町の利点を生かして世界に常滑を紹介する継続的なイベント
行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を巻き込んで運営する ・財政状況は一步一步改善していくしかない ・市民の声を聞きまくれ ・ネット活用を積極的に進める ・他市町と常滑市の良いところ、悪いところを実態で知る方法を考える

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
協働	・成人式の実行委員たちに、引き続きSNSなどを使って何かを企画してもらうように働きかける	せつかく集まった若い人たちの力を継続して活用するため	—	1
男女共同参画	・新人職員に男女共同参画の研修を行う	女性職員には管理職を目指し、男性職員には理解を深めてもらう	—	1
国際交流	・国際交流協会をもっと市民に見える形にする	国際交流がよく分からない人が多い。協会の存在を知らない人が多い	—	5
国際交流	・陶の森を使って国際交流を進める	空港のある町の利点を生かし、世界に常滑の魅力（焼き物）を紹介する	—	2
行財政運営	・公民館の利用者を巻き込んで、施設の管理を行う	草刈りや花を植え、施設の美化を図る。市にお金がないなら市民の力を借りる	—	1

分野別の今後の取組施策・アイデアを考えよう！

【分野：まちづくり、行財政運営】 Eグループ ★メンバー 荻野 鶴尾 洋田 山中 大地

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	投票欄
協働	成人式の実行委員などに、引き続き SNS などを使って何かを企画してもらうように働きかける	せつかく集まった若い人たちの力を継続して活用するため	—	●
男女共同参画	新人職員に男女共同参画の研修を行う	女性職員には管理職を目指し、男性職員には理解を深めてもらう	—	●
国際交流	国際交流協会をもっと市民に見える形にする	国際交流がよく分からない人が多い。協会の存在を知らない人が多い	—	●●●●●
国際交流	陶の森を使って国際交流を進める	空港のある町の利点を生かし、世界に常滑の魅力（焼き物）を紹介する	—	●●
行財政運営	公民館の利用者を巻き込んで、施設の管理を行う	草刈りや花を植え、施設の美化を図る。市にお金がないなら市民の力を借りる	—	●

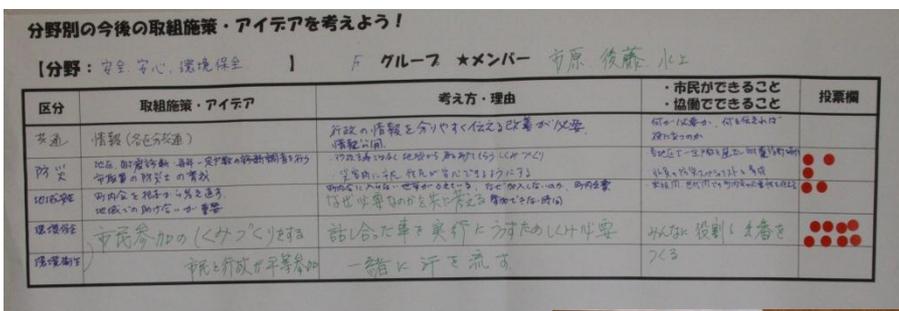


《Fグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の防災士育成 ・学校での防災教育 ・28地区毎年一定戸数の耐震診断調査
地域安全	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の維持管理を徹底的にやる ・町内会を根本から考え直す
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・現存する施設を劣化しないようにする取組が必要 ・市民のやるべきことについての情報をわかりやすく伝える ・情報公開する ・行政からの情報（表現の方法）は改善が必要 ・中学校区にて資源回収ステーションを設ける ・空き家、老朽化した家屋、建物の撤去を進める ・一斉清掃だけでなく各自まわりの道路周辺は清掃、草取りする ・市民として平等に出番と役割を持てる仕組み作り ・行政に頼らない地域づくり ・市民と行政との差を越えて、協力する仕組みを作る ・議論したことを実行に移す行政と市民が共に汗を流す
環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を公開する

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働でできること	票数
共通	・情報（各区分共通）	行政の情報を分かりやすく伝える改善が必要	何が必要か、何を伝えれば役に立つか	0
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・地区、耐震診断、毎年一定数の診断調査を行う ・市職員の防災士の育成 	行政主導ではなく、地域から声を上げてもらう仕組みづくり、災害時に市民、住民が安心できるようにする	各地区で一定戸数を選出し、耐震診断を受ける 職員の防災スペシャリストを育成	3
地域安全	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会を根本から考え直す ・地域での助け合いが重要 	町内会に入らない世帯が増えている。なぜ加入しないのか（町内会費、参加できない時間） なぜ必要なのか共に考える	家族間、世帯間での町内会の必要性を伝える	2
環境保全	・市民参画の仕組みづくりをする。市民と行政が平等参加	話し合った事を実行に移すための仕組みが必要。一緒に汗を流す	みんなに役割と出番を作る	8
環境衛生	・市民参画の仕組みづくりをする。市民と行政が平等参加	話し合った事を実行に移すための仕組みが必要。一緒に汗を流す	みんなに役割と出番を作る	



《Fグループ》

区分	今後の取組施策のアイデア
協働によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の位置づけ見直し ・“安心・安全へ” 町内会参加率向上 ・新規転入者の町内会への参加促進 ・祭礼による住民コミュニケーション強化、“全員を楽しませる” ・外国語の居住者の町内会への参加促進 ・子供のボランティア活動強化“他人を思いやる気持ち” ・協働、まちづくりは誰でも参加できるという呼びかけをする、行政は共に汗を流す ・伝統のある春の祭礼等を区民全体で行っていく ・ニュータウン等が進み人口が増え、新しい人と協働のまちづくり ・市民自らの動きがあったら、共有し後押しする姿勢、共に汗を流す
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共に働きやすい条件・状態を整える ・存在そのものが知らされていない。何を目標しているのかアピールの見直し必要
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園からの国際交流実施“小さいころから慣れさす” ・行政職員の国際化意識推進 ・伝統のある焼き物を生かした国際交流をしていく ・空港を生かした国際交流をしていく ・国際化をまとめて進める専門部署が必要 ・外国人来訪者を受け入れるまちづくり ・公共サイン：看板、メニュー、ガイド、店：カード決済
行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・借金時計、行政関係者が常に見える→改革につなげる ・行政と住民との対話の機会創出“住民の意識向上” ・行政改革活動見える化、チェック機能の見える化“借金の早期改善” ・国際化をまとめて進める専門部署が必要 ・市の財政状況等発信の回数増やす ・情報開示を早くする。市民に分かりやすく伝える。伝わらなければ意味がない ・行政：経理システム ・会議への動員を役付きに当てるのではなく、一般の人が入れる方向にする。誰でも参加できるように ・どのようなことをしているのか知らない。年に一度ぐらいは報道していく

【取組施策の絞り込み結果】

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働のできること	票数
協働	・住民全員参画による祭礼実施	子供のころからの既存意識強化、子供・大人のふれあい	行政と市民が共に住民全員考え、汗を流す	2
男女共同参画	・目指す目的明確化、情報発信	男女共に働きやすい条件、状況を整える	家庭内においても男女助け合う	3
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・国際空港の地元としての利点を生かす ・次世代の育成 	子供“常滑市の強みへ”	海外の人を受け入れるまちづくり 行政に国際担当専門を作ること	2
行財政運営	・行政活動（借金等）の情報開示、見える化	住民が長期的に安心して暮らせるまちづくり	誰でも参加できる意識を持つ 行政から積極的な情報開示	5

分野別の今後の取組施策・アイデアを考えよう！

【分野：地域・行政・行財政運営】 Fグループ *メンバー 市原、水上、龍田、西

区分	取組施策・アイデア	考え方・理由	・市民ができること ・協働のできること	投票欄
協働	住民全員参画による祭礼実施	子供のころからの既存意識強化、子供・大人のふれあい	行政と市民が共に住民全員考え、汗を流す	●●●●●
男女共同参画	目指す目的明確化、情報発信	男女共に働きやすい条件、状況を整える	家庭内においても男女助け合う	●●●●●
国際交流	国際空港の地元としての利点を生かす、次世代の育成	子供“常滑市の強みへ”	海外の人を受け入れるまちづくり、行政に国際担当専門を作ること	●●●●●
行財政運営	行政活動（借金等）の情報開示、見える化	住民が長期的に安心して暮らせるまちづくり	誰でも参加できる意識を持つ、行政から積極的な情報開示	●●●●●



第5次常滑市総合計画まちづくり会議名簿（第3回～第5回）

〈Aグループ〉 検討分野:「保健・医療・福祉」、「教育・文化」

所属団体等	氏名
とこなめ子育て支援協議会	伊藤 ゆり
常滑市民生委員児童委員連絡協議会	磯部 栄
常滑市体育協会	相武 義隆
一般公募	江端 元男
一般公募	芝山 加奈枝
福祉教育部会長(市福祉課長)	梅田 雄史

〈Dグループ〉 検討分野:「産業、観光」、「都市環境、都市基盤」

所属団体等	氏名
常滑市社会福祉協議会	山下 圭一
常滑市観光協会	藤井 良秀
常滑水産振興会	竹内 政藏
一般公募	酒井 たまゑ
一般公募	皆川 貞香
都市産業部会副部会長(市商工観光課長)	赤井 英明

〈Bグループ〉 検討分野:「保健・医療・福祉」、「教育・文化」

所属団体等	氏名
常滑市老人クラブ連合会	渡邊 克己
常滑市文化協会	二宮 祐子
一般公募	福井 秀貴
一般公募	牧野 謙雄
一般公募	山崎 知美
福祉教育部会副部会長(市学校教育課長)	澤田 勝則

〈Eグループ〉 検討分野:「安全・安心、環境保全」、「地域づくり、行財政運営」

所属団体等	氏名
男女共同参画ネットとこなめ	飯尾 美智子
常滑市市民協働推進委員会	大地 建興
常滑青年会議所	富田 英稔
一般公募	山中 和子
総務市民部会長(市総務課長)	澤田 忠明

〈Cグループ〉 検討分野:「産業、観光」、「都市環境、都市基盤」

所属団体等	氏名
常滑商工会議所	山田 東
あいち知多農業協同組合	永田 栄司
一般公募	齋田 みつ子
一般公募	片山 達雄
都市産業部会長(市都市計画課長)	山崎 巖生

〈Fグループ〉 検討分野:「安全・安心、環境保全」、「地域づくり、行財政運営」

所属団体等	氏名
常滑市防災ボランティアリーダー会	後藤 重治
常滑国際交流協会	市原 昌
530とこなめ	水上 幸枝
一般公募	古川 正人
総務市民部会副部会長(市安全協働課長)	瀧田 宜輝

